

1 調査日 平成24年11月14日(水)

2 調査の概要

(1) パナソニックアソシエイツ滋賀株式会社(彦根市野瀬町)

パナソニックアソシエイツ滋賀株式会社は、重度身体障害者多数雇用を目的として、働く意志と能力を持ちながら適職や職場環境に恵まれない人々に安定した職場と雇用を確保・促進するために、パナソニック株式会社と彦根市および滋賀県による第三セクター方式によって平成6年8月に設立された。

同社は、社会の公器であるという考え方のもとに立って、全員参加による経営により、障害者も健常者も、一体融和して仕事を分担し、仕事の能力、スキルに応じた公明正大な運営を目指されており、会社も、仕事も、個人も自立を目指し、共にやりがい、生きがいを実感できる会社となるよう努力をされている。

こうしたことから、パナソニックアソシエイツ滋賀株式会社の施設や業務、障害者雇用推進の取り組み等について調査を行った。

また、県民参画委員会では、社員の皆さんと障害者雇用の推進や、障害者と健常者の一体融和の取り組み等についての意見交換を行った。

社員の皆さんからは、障害のある方も健常者と同じように扱っていただいているので入社してよかったと思っている、入社当初は健常者と一緒に働くということで不安な気持ちもあったが現在では困ったことがあれば健常者の社員の方から声をかけていただけて助けていただけており感謝している、現在工場の設備更新を行っているが更新のできていない設備があり県の協力をお願いしたいなどの意見や要望が出された。

